

・令和4年6月24日付け陸奥新報15面

「実習体験など進学の参考に 東北能開大青森校 オープンキャンパス」

五所川原

実習体験など
進学の参考に
東北能開大青森校
オープンキャンパス

五所川原市の東北職業能

力開発大学校付属青森職業
能力開発短期大学校（東北
能開大青森校、森田順司校
長）で19日、オープンキャン
パスが開かれた。入学を
考えている県内の高校2、
3年生と保護者計40人が参
加。校内を見学したり実習
を体験したりして、
学校の雰囲気を感じ
ていた。

同校はものづくり
の実践技術者の育成
を目指した厚生労働
省所管の大学校。今
回のオープンキャン
パスでは教育方針や
特徴、教育内容を紹
介した。

実習体験では生産
技術、電気エネルギー
制御、電子情報技
術の3学科に分か
れ、三次元CAD、
実習用ロボットプロ
グラム、電子オルゴール製
作などを体験した。校内見
学は工作機械の旋盤や3D
プリンターなどの設備を見
て回り、昼食では学食を味
わった。

同校の杉村直哉学務援助
課長は「当校は卒業する時
に何か製品を作ることが大
学とは違うところ。実習機
材も1人1台で、少人数制
で授業が受けられる」と説
明した。

電子オルゴール製作に参
加した弘前工業高校3年の
三浦怜士君は「思っていた
より最初はうまくできなか
ったが、先生の話を聞いて
やっていくうちに基板につ
いて分かった」と話した。

オープンキャンパスは7
月24日、8月28日、9月25
日、3月19日にもある。問い
合わせは同校（☎0173
☎3201）へ。（工藤巧）



※この画像（記事）は、陸奥新報社提供です。無断転載はできません。

東北能開大青森校